

東海第5代表 / 岐阜

高山西

(2年ぶり)  
8回目

チーム情報

創立：1963年 / 創部：2004年 / 部員数：2年生7人、1年生8人 / 平均身長：171.6cm / 勝利数：6勝 / おもな卒業生：森下将史(東京トライスターズ)



昨年は春夏ともに全国大会出場を逃したが、旧チームからコートに立っていたキャプテン柳原、ポスト光賀、GK中川の3人がチームを支え、岡崎、杉原ら2年生も役割を果たしたことで、東海予選を突破。横田ら1年生の積極的なプレーも光り、チーム一丸で出場権を獲得した。速攻、

バックチェックの精度を高め、夏こそ「初戦突破」(山下監督)を達成したい。

東海ブロック予選

- ▽1位グループトーナメント1回戦
- 25-26 四日市工(三重)
- ▽第3代表決定戦
- 19-26 桑名工(三重)
- ▽第5代表決定戦
- 27-14 御殿場(静岡)

監督 山下祐輝 (29才、岐阜聖徳大出)

役員 滝村紀貴、大嶋菜月、吉村舞音

1	中川 太佳登	2	174	右
2	杉原 悠莉	2	165	右
3	光賀 晴希	2	188	右
4	森下 真樹	2	172	右
5	岡崎 龍雅	2	170	右
⑥	柳原 峻希	2	170	左
7	細川 竜希	2	174	右
8	平野 凌斗	1	162	右

9	横田 怜	1	183	右 ☆
10	橋本 大河	1	172	右
11	稲垣 開誠	1	162	右
12	大溝 郁也	1	168	右
16	古内 将斗	1	171	右

東海第3代表 / 三重

桑名工

(初出場)

チーム情報

創立：1961年 / 創部：1976年 / 部員数：2年生10人、1年生10人 / 平均身長：170.1cm



「昨年のインターハイに出場した経験を活かして、全国レベルに近づけるよう1人ひとりが努力」(長谷川監督)してきたことが、初の東海予選突破につながった。

「いいところをほめ、悪いところを指摘しあえる雰囲気」(キャプテン福本)が自慢で、夏こそ「全国大会で勝つ」と

いうチームの目標を達成するために、さらに練習に励むのみだ。

東海ブロック予選

- ▽2位グループトーナメント1回戦
- 27-19 伊豆中央(静岡)
- ▽第3代表決定戦
- 26-19 高山西(岐阜)

監督 長谷川将規 (30才、日体大出)

役員 砂川匠、大角拓矢、山田風哉

1	庄司 海都	2	173	右
2	羽多野勝太	1	170	右
3	瀧野ガリエル龍雄	2	174	右
4	安本 寛叶	1	168	右
5	佐藤 壮汰	2	166	右
6	小林 祥大	2	165	右
7	蛭川 道也	1	170	左
8	三林 歩夢	2	170	右

9	深谷 総太	2	168	右
⑩	福本 絃葵	2	165	右
11	杉山真那斗	2	165	左
12	鈴木 椋斗	1	162	右
13	酒井 聖聖	1	175	右
14	松岡 駿	2	180	右
15	澤田 拓海	2	175	右
16	山口 制覇	1	176	右

近畿第1代表 / 大阪

大体大浪商

(6年連続)  
11回目

チーム情報

創立：1921年 / 創部：1969年 / 部員数：2年生11人、1年生7人 / 平均身長：172.7cm / 勝利数：15勝 / おもな卒業生：植垣健人(大崎電気)

前評判が高かったチームの1つ。182cmの薦谷をトップに、180cmの泉本をフルバックに据えた3:2:1DFで相手OFのミスを誘い、一気に速攻で主導権を奪う。攻守の要・泉本を中心に、セットOF力も高い。

「昨年は優勝を目標にしていたが、ベスト8に終わり、

今年こそは」(キャプテン難波)と意気込んでいた分まで、その思いを夏にぶつきたい。

近畿ブロック予選

- ▽1位リーグA
- 29-14 洛北(京都)
- 24-10 粉河(和歌山)
- ▽第1代表決定戦
- 23-16 神戸国際大附(兵庫)



監督 徳永昌亮(36才、大体大出)

役員 山本智章、福本幸一、西村綾海

1	湯地林太郎	2	168	右
2	薦谷 日向	2	182	右
4	有元 悠人	2	158	右
5	木戸口諒哉	2	176	右
⑥	難波 克	2	168	右
7	泉本 心	2	180	右
8	下川 陽向	1	168	右 ☆
9	土岐 勇斗	1	180	右 ☆

12	谷口 大輝	1	174	右
13	坂井 蒼生	1	160	右
14	田代 優樹	2	175	右
15	山中 隆大	2	177	右
16	林 優尊	2	186	右
17	春重 翔汰	1	168	右
19	松川 兼心	2	168	右
20	安達 圭吾	1	175	右 ☆